殘敵に最後の**砲撃**(聯終

344

THE REPORT OF

月

滿洲與銀株主總會

**吡當六分据置** 

▲長尾養氏(滿洲鉛鍍會社)

**果山茂二氏(通化省次長)** 

多思郎氏 (含社員) 同 ト慶治氏 (木材商) 同 ・一

平野宏氏(延和金額公司)

安達三十四氏(銅鐵機械商))同和田春達氏(壽狀配員)同

預金貸出共に急増業績向上

善一个七百三十四**四十錢四**厘一、納類綠越金 二十四萬三一、前期綠越金 二十四萬三

を契機として飛躍的態度をみった。 
高に至つた。 
高にの放送は特に 
正華僑のため廣東語に別譲き 
支語及び剛州語に譯して放送 
され深夜十一時半頃漸く終了

3

\*\*・五日の空中戦で未歸還 0

のお役に立たり

平公 山杉 影撮 郎太文川二 出演

黨月日三るす躍活てれくかに面鬼 誰もそはと土劍の

和平運動實行の段階に

會談決裂の責任は 英國側にあ

現地軍當局自主的に行

往 京

廣東治安維持會蹶

列観に非ざるなり 和平教園の叫び廣東に學る 若の教閥の叫びを我が安 南支派遣軍司令官全幅的に支

紅

の質

(株) 辻の紅灸 長壽の基

豐





半島人男十名、女六名、満内譯は邦人男七名、女四名

**吸飲を承知の上で放置して** 殊職業婦人の日常生活に鋭

日滿連絡飛行機で歸任した

薄利の小麥粉配給

當局善處すべ

遊佐馬政局長約一

は素より宿泊、交通の便の依 高的に出頭、視察日程の編成 意的に出頭、視察日程の編成 意的に出頭、視察日程の編成 意的に出頭、視察日程の編成 を素より宿泊、交通の便の依 極前援助をなすことに決定し は素より宿泊、交通の便の依 極前援助をなすことに決定し に多大の支障を来しつゝある 人の對滿認識助長のためには でこれが對策として補州観光 の変元については政府より積 に多大の支障を来しつゝある 人の對滿認識助長のためには のではないが、節述の如く各

を歴訪し、左の如き慰問文

生活必需品會社を中心に行は生活必需品會社を中心に行は

鐵選手不參加

部競技は擧行不能

滿鮮對抗競技

での規格を一定し價

一、生活必需品會社をして服地の輸入を一手に行はしめ 地の輸入を一手に行はしめ 変更を行はしむ 販賣を行はしむ を結成世間製業者をして組合 を結成世間製業者をして組合 を結成で、の料金を統制す では生活必需品會社には仕 が、対象をを統制す

「時局柄社員の社、

にないてとは残念です、或なつたことは残念です、或なったことは残念です、或なったことは残念です、或なったことは残念です、或なったことは残念です。或

防空映畵の倉

oft

00

À

麻藥患者斷禁

教育を施すこと」なつてある。 教育を施すこと」なつてある。 教育を施すこと」なつてある。 教育を施すこと」なつてある。 教育を施すこと」なつてある。

のため生活必需品合社では

生活を練けるうち、意志の力 機病經路はいづれる類麼的な 者は全部女給、艦妓等でありて頗る多く、そのうち女性患

滿洲視察の斡旋

満洲観光協會に

ちに悪夢の暗闇に足を踏みこ

特殊職業婦人に鋭い

既製品の販賣價格を公定

# 生活必需品會社で

# 價格。配給を統制 來月始めを期し實施

服地は甲種、乙種の二種一六、職客よりの注文により製

いに期待されてゐる

八島通晝夜郵 態よけふから店

開き

の實績は目下

へる時は總人 へる時は總人 へる時は總人

するを原則となし、集團開拓 関拓民所謂自由開拓民を以て 民を以てし、その後半は集合

入植中であるが、集合開拓民については目下第九次本

までもなく、新興議別園を世に、この萱夜郵政局は世界では獨逸が四、五年前から寶施の人で満洲國今回のしてゐるのみで満洲國今回のしてゐるのみで満洲國今回の た、この養夜郵政局は世界で あたり三好八島通郵政局長は政局で十日から店開きを始め ら題識を博してるる、開設に政局で中日から店開きを始め ら題識を博してるる、開設に新京郵政管理局の劃時代的試 界に認識させる上から見ても

別なりとも公衆の利便とな この企ては野政奮局が多年

記 で何れも三氏が出演と素誦は善知島。砧、高に大が扱つてゐる、田

大學奉仕隊 鼓高因

新京駅青霞京する
本学中除二百九名は來る
学中除二百九名は來る
一段、十二日午前六時五十二分安達

す

實生流謠曲大會

集合開拓團すなはら自由開拓 無合開拓團は集團開拓の如く北浦に限 記されず、又劃一的農法に從 ふものでなく。林業、收嗇、 をだけに自由開拓團の發展擴 をだけに自由開拓團の發展擴 をがけに自由開拓團の發展擴 をがけに自由開拓團の發展擴

理事會 於國坊會官戶九時五分

**委在海部隊慰問** 

表の日浦軍尉間使働國通理事 はくこれを撃退した皇軍勇士 の戦功に應へ併せてこれを慰 がため全瀬記者聯盟代

○八三(哈爾濱)三、六四 ○八三(哈爾濱)三、六四 ○八三(哈爾濱)三、六四 二(甘井子) 一六四、九、七二二、八 一六、二五八、一二、八 一六、一八、一六、一二、八 一六、一九、七四、一 一六、一九、七〇四、一 九、七四六、一六、一四〇 一九、七〇四、一九、五五 七三九、五一、四〇四四、一九、七四六、二六、四四一、一九、四四一、一九、四四一、一九、五五  社で行はれたが、當籤香號は 電々ラヂオ春季賣出しに對す ラヂ オ営籤番號

(製山)九、〇八五(奉 (子園) 一五、二二六

本は左記《御來談下さい委綱面談 (変間九時後面會) 富士町二丁(夜間九時後面會) 富士町二丁(夜間九時後面會) 富士町二丁(夜間九時後面會) 富士町二丁

**企**京 永 亞細亞/ ニタェ = 1

運轉手募集 

市内老松町一八松龍栗行内趙市内老松町一八松龍栗行内趙をを行ひ、故人の追書に登し順防献金を行ひ、故人の追書に登し、十日度しと金三十畳を本社に寄託があったので、所定の手續を



御存じの開西南地すし態のオ 是非御試食をし 田が獨特のつかみ壽司 成墨 Ħ + F.

新京交通株式會社教習係

(滅鍼病院) 共産権の

V. 成 0 壽

手及男女車掌募集

主

滿

寫

眞

作 家

協

會

後 援 滿 新 闡 赴



眞

寫

满 作家協會展 十一日ヨリ十四日マデ

兩名が和順署強子洞分駐所管本帯(三一)李景玄(二七)

機を襲り机人追及中である に急報すると共に停内に非常 に急報すると共に停内に非常

自由

拓民

既に一萬人に垂んさす

伊通街道に

第

五

拳銃强盗

行はんとするものである

洲

食場五階ギ

ラリー

電話③四七

市民間に非難の聲

をして開給問題があげられば う配給するがは未解決のまと う配給するがは未解決のまと

新点領事館開館

が京領事館開館の

結局金利にもならぬと、負擔となりさらに前金 とする秋北邊屯在の精士各位大陸作戦の正に終機なからん に不利である

◆哈爾濱白系職人協和青年園 百八十名 一年後十一時五十分哈爾濱へ 一山邑謙三氏(山邑酒造會社 取締役) 一年前八時十五分發哈市へ

生なる放送

新營業所 舊營業所度二條通二十五番地 和十四年七月卅日

新京梅ケ枝町一丁目十七番地 省新京

横 濱屋 移 轉 廣

午前零時三十八分哈爾濱よ宮崎縣高鍋農學生五十名

團體往來(九日)

新茶が出揃ひました 特ですいつも乾燥仕切った 美味しいお茶は専門の當舗へ

百貨

在

服

告

を以て数に移轉致し候條舊に倍し御厚情御引立を賜り度奉懇願候就而今般左記新營業所へ本業に適合する黑塗り土藏式家屋を建楽致したる業務隆盛を見るに至り深く感謝致し居る次第に候昭和七年春開業以來七ケ年有餘常に皆樣の御聲援御指導を賜りつゝ漸くに昭和七年春開業以來七ケ年有餘常に皆樣の御聲援御指導を賜りつゝ漸くに

を続ける豫定である
を続ける豫定である
を続ける豫定である

獨逸ウフアの超スペクタク

の胸に輝

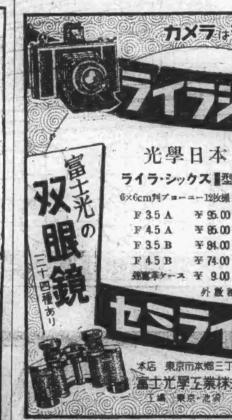
鶶

養塚少女歌劇 北支皇軍慰問團の劉鵬れは七日 天津乙女、雲野かよ子、水乃 也清美、糸井しだれ、外女生

初出演

でりなつ脱見阻場マブな郷









督

自

切封



作特超季夏船大竹松

大笠岡吉三河水三高佐 山 村川井村 戶浦峰分 二衆子子男吉子子子信





東京會談

加藤公使、再開を惄

英側、尚遷延を續

五相各自に試案練

期してゐるので、次ぎの定例五相會議日たる十一日までに間に合從つて次回五相會議では有田外相はじめ各關僚よりこれ等試案をぞれ八日の五相會護の席上開陳された意見を參酌し試案の研究中



之 〇三 即 介勇忠 〇五 社

壮建

民樂

かっ

は注しでは、 なについて協議を遂げんと なになれるの数治的に態度を開明、代 なになれるの数治的に態度を開明、代 なになるの数治的に態度を開明、代 ないても対象の数治的 ないでもなって、 なって、 ないで、 、 ないで、 、 ないで、 、 ないで、 ないで、 ないで、 ないで、 ないで、 ないで

府衛放送の反響

されいるが、西南民衆並びに海外 を契機に一層拍車をかける形 が、西南兵衆並びに海外 が、西南兵衆並びに海外 が、西南兵衆並びに海外 が、西南兵衆並びに海外 が、西南兵衆並びに海外 が、西南兵衆並びに海外 が、西南兵衆がいる形 が、西南兵衆がいる形 が、西南兵衆がいる形 が、西南兵衆がいる形

スムに過ぎないと鮮明 人協定によるものでは なが、財務當局では右

大阪策とはならず、只来國際流とはならず、只来國家とはならず、只来國家をして製政策として製政策として製政策として製政策として製政策として製政策として製政策をして製政策をして製政策をして製政策をして製政策をして製政策をして製政策をして製政策をしても、

...

全聯幹事曾

介國通信員嚴重警戒

間をデマる

き暴落

を行はしめる を関ると言い を関ると言い を関ると言い を関ると言い

支配してある状態である を対しては全く悲観的観測が に対しては全く悲観的観測が

事

往來

することは絶對に不可断性によってこの趨勢

華人暴動事件

映略があるやうです 見ると始んど栄養に です 保があるやうで「限は栄養の窓」とさへ

でするなど…限からくる障害は案外多いものですだりして限を酷使する人々はよく視力が表へないのため大怪我をしたり、作業の能率を著るしてのため大怪我をしたり、作業の能率を著るしてなり、まないのです。

眼病も榮養から 「病も然不養から 眼病は動物性脂肪を攝らなたが過過し、眼球が乾き、傷が出來、そこ、地で表腺いものでAが缺乏したときに起ります。光で表腺の傷した人に多 栄養が充實し眼障害も次第に生復して來ます。 ります…かやうなときハリバでADを補給する が衰へ薄闇で視力が減退し甚しい時はトリスに の眼病菌が附着して眼を思ったり或は網線の

いる場合は現地代表を引揚げし 更に誠識を示 九日夜外務、陸軍兩當局間に

武藤少將引揚を決意

滿洲國官邊動向注視 氏總裁受諾の冒風 ・ 一般 表現 受諾 ・ 一般 音相官 吸 ・ 一般 音相官 吸

意

量大観し英國の不誠 とこのであると ものであると

(天津十日 愛國通) 天津特三 原英商和記洋行に對する華人 民衆の暴動事件に関し入日書 面をもつてジェミーソン英穂 は事よりわが方に抗議し来つ 銀購入契約 重慶政府 本等特三国における今回の暴動 を得ない、協力であらうでない、 を得ない、国と同地国における今回の暴動 を得ない、国と同地国におって有が記の保護に對けるであらう を得ない、国と同地国におってイギッス居留民並びに を得ない、国と同地国におって有が記の保護に対して同地国におってがい、 の保護に対して同地国におってが、 を得ない、国と同地国におってが、 を得ない、国と同地国におってが、 を得ない、国と同地国におってが、 を得ない、国と同地国におってが、 を得ない、、 のでない、 のでない、 のでない、 のでない、 のでない、 のでない。

論の變形せるもの若くは具體が強てより抱懐せる一國一當

議は國民協議會なるものを 現然し久原政友会 再然し久原政友会

今が

一ばん多い

夏に眼を対む人が微かす

性脂肪食の不足からADが飲乏するからてが嫌はれ、淡白な食物に偏き易く、その気

になると肝油=ハリバの連用者が激増し 力が衰へれよう……眼病に罹られよう…

受註證明より進んで

發註證

滿洲國計畫經濟

なり近く産業部より で放け世間を なり近く産業部で放け世間を なり、質材の配給をな

闇夜を利

であつ 己船マ

田





(中)

史は

一種の返すこの修虐

大大、 100 大大、

本の東が大十四市が、 と呼ばれたのである、大十四市村となり位置がゼーヤ以東にあつたので俗に「江東六十四市」と呼ばれたのである、六十四市」と呼ばれたのである、六十四市」と呼ばれたのである、六十四市」と呼ばれたのである、六十四市」と呼ばれたのである、六十四市」と呼ばれたのである、六十四市が、 またのでが、 これ等の動類な山東 からず、これ等の動類な山東

要民は無能なロシア移民に対する書き指導者でもあつたのである、かくして開演された年(紀元二五二九年)には人年(紀元二五二九年)には人年(紀元二五二九年)には人年(紀元二五二九年)には人年(紀元二五二九年)には人年(紀元二五二九年)には人年のである、然るに開来了ムール流波の中でも江南となり、清朝、同治人を表移民を遙かに接来了ムール流波を中心とした機方の中でも江南となる、然るに開来了ムール流波を中心とした機方の中でも江南となる、然るに開来了ムール流波を中心とした機方のロシスクを中心とした機方のロシスクを手にプラコエンテニンの、ゼーヤ河より間方に対している。

である。大変である。

「大いない」という。 「ないるので、 「ないないるで、 「ないるで、 「ないるで、 「ないるで、 「ないるで、 「ないるで、 「ないるで、 「ないるで、 「ないるで、 「ないるで、 「ないるで

時、銀券の積極的流通を図る。 「大学のでは一日二百 富つてるる。 「大学のでは一日二百 富つてるる。」
「大学のでは一日二百 富つてるる。」
「大学ので換を資源、新 関聯銀条の積極的流通を図る。また中 最高 別種等の表換を関源、新 関聯銀条の積極的流通を図る。また中 最高 別様のでは一日二百 富つてるる。

す作へ具さしの瞪米し量物作殺殺殺 居公を事のに加振に億國れ一級の他新 こ面ら、れ乎續のたたに收奪致經上 居る債限業財備発興政國、、資る諸設 と横れ肥て均大見公。於養慶し濟の のを度公源ふ算特府と滿其金の建並

すべい。 一大学者の 一

平反共に

邁進せ

說

國幣と聯銀券

高ないた。 一一のであらら 一一のであるらうでは、 一一のであるらうでは、 一一のであるらうでは、 一一のであるが、 一日をいっては、 一日をいっては、 一日をいっては、 一日をいっては、 一日をは、 一日をは、 一日をは、 一日をは、 一日をは、 一日をは、 一日をは、 一日をは、 一日をは、 一日の大亜細亜主義のである。 一日を、 一日の大亜細亜主義のである。 一日の大亜細一のである。 一日の大亜細一のである。 一日の大亜細一のである。 一日のでは、 一日ので 

Ŧi.

に對して致て告ぐ を對して致て告ぐ を對して致て告ぐ を對して致て告ぐ を對して強いの同意を得、ま可能 を表してこの方式をもつて を表してこの方式をもつて を表してこの方式をもつて を表してこの方式をもつて を表してこの方式をもつて を表してこの方式をもつて を表している。 を、またいる。 を、。 を、またいな。 を、またいな。 を、またいな。 を、。 を、を、 を、を、 を、。 を、を、 を、 を、

等との間の気を変して、

分食一の飯御函







ル、建國分願設置に開する

能衝符號使用に關する

新二京雑 趣 (一讀者)

小 有料者さへ乗り離いラッシュのバスに急用とも思はれぬ無料〇〇〇處せましと 座り込んで居る新京二、乗用自動車の定員はやかましいがバスには溢れるやうに乗つてもよい新京三、純浦式家屋ならいくらでも出来るのに體裁や理館で家を建てない新京 に居る者では生計上相 借家に居る者では生計上相 電な開きがあるが為政者は

二、長家負債整理に関する件 一、物質抑制に関する件 一、物質抑制に関する件 に関する件

阿部比羅夫と

民族協和思想戰

(五)

正徳百貨店つてのは、著、 ら。ずつと以前に、東京の

の字が附く、云云。

何うしたんだい。

太郎さん、

寸と待つ

附く臭服店があり、後にそ 恵中屋具服店、越後屋具服店 東京に有名な越前屋具服店

訓粉版

満洲史」の

項

小森丈夫

1日 確

一、 雅整整理賞施に開する 改正に関する件 改正に関する件

る件 大六、鐵道開設方に騙する件 第五四號 拓政業務機關一元 化に關する件 (五常縣山河街、 小山村分會提案)

ツマンシップ

六、四量半に若夫婦と獨身者

の同居はどちらも辛い新京

内地では楽にし

通り

五、獨身渚が四塵学に三人位

記計

念碑建立

対 はたけ、並他皮膚能症

の三部につきると

機 第 .20 .30 .50 1,00 デ 条 規 に を し

居て此の暑さではカフェー

二七、貯蓄奨輸唱簿に関する

金融會貸付改善に開す

・ 各級本部活動費権額にする件

濱江省

拓政業務機關一元化

その他盛り澤

山の提案

選活にい

本年度全聯

へ提出議案の

(E)

八に七嗣大 で開 大すアる地

カリ土壌地帯開設

本子 ちゃ。何故、三越吳服 大郎 共臨だよ。侯が詳しく 話はボッボッ港のようが、一 酸、競後の関をエティ、越中の関をエティ、越中の関をエティンと呼ぶのは、民族

店となつたのタで、聞いた服店が合併して、三越百貨

が、越中、越前の三つの越の字が、 が居住したから越の園と 呼び、越の園は其後分れて越 呼び、越の園は其後分れて越

子さんの質問が本常であ

機開拓政策徹底に開 政業務機関一元化に

部員派遣 帝國議會見學

湯湯密膜塩和含は唯一永久 て政府を表裏一種となり 一、選民生活を向上し 一、選民生活を向上し

一、宣療達情を徹底し

テ各二通ヲ作誠ス漢文本文ト

キハ日本文本文ニ據

解釋及ヲ

八日

本文及漢文ラ

ハ集名ノ日ヨリ效力

00

協

ルー切ノ権利利益ヲ雑認尊

米國一致の実践組織技

精

容れるべきは容れ 排すべきはがす

スル登成タルノ事質ヲ発認 スル登成タルノ事質ヲ発認 シ開國共同シテ國家ノ防密 ニニルペギコトヲ約ス之カ に関係要ノ日本國軍ハ鴻県因 ル一切ノ脅威ハ同時ニ締約 稱洲國國務總理

武寨 信義

鄭 孝 芹

日本國及滿洲國へ締約國 日本帝國特命全權大使

家 イ温線トシテ下名へ各本國政 院ヨリ正當ノ委任ヲ受ケ本端 定書ニ署名制印セリ 定書ニ署名制印セリ ラ作成ス 

養を存むののという。

**隊**員活躍 ふ防空施設は完璧の誇り は全種順にみなぎりこれ は全種順にみなぎりこれ が原金は

# 等著部の中には地方事情の無一を滅しあるのみなり、而も之を滅しあるのみなり、而も之の現地派遣員としては、現地 職員自體 る縣は資任官職として善魔せ 斯る實情を聴察の上慎重研究 起すること臓々なり、斯る場 々困難を伴ぶものあり。 理解に依り各種の紛争を激き 限附興せられ居らざる為、種 を圖る

確を指導を指導

りとし

いんきん

皮膚病

現せられ**度し** が政業務機關の一元化を が

し隣家百般問題を推判陽理したれ等實員を通じて四千萬民、次の上に才臨して指導、教化 九月機闘紙を發行

部では部員を東京に振遠し内 技術的方面よりみれば幾多の 世界に類のない協和會組織就 地議會の技術的運用方法等を 単界に類のない協和會組織就 地議會の技術的運用方法等を 世界に類のない協和會組織就 地議會の技術的運用方法等を 世界に対象のない協和會組織就 地議會の技術的運用方法等を 世界に対象のない協和會組織就 地議會の技術的運用方法等を 世界に対象のない協和會組織就 地域的方面よりみれば機多の して注目せられてるる

し | 末節にとらはれ議論にのみ走 | 地にはやゝもすると理論の核薬員の内 | 日常の楊達を實践して行くべ |

であらう。現 要を示すもの であらう。現 高語部を含めて十数回の公 はれた協和會創立八周年記 念公演迄に日語部、鮮語部 念公演迄に日語部、鮮語部

又宣撫殿安を目的とする地 方巡演を数次にわたり敢行 し、殊に本年一月より二月 にかけて東邊討厩行に参加 通化方面に多大の成果をあ 海教化に當る前に先づ職員自取されるので、協和會會溶職で、協和會會溶職 いて親善公演を

**哈爾濱に於** 回の公

完等外、陸るの ・ 選挙地を ・ と研機 進 ガンコな皮膚病も、流石にたまらぬ程痒くて痛い、此たまらぬ程痒くて痛い、此 素晴しい効力の速さは 浸透力の强さ! 歌喜と感激で 殺菌力の凄さく

断然之に限る!



平氣な新京

競馬熱の高い新京



館 餘武 小 林 大 藥 房

替族其他印染衛就染

濱 繭 哈 円 牡· ·斯木佳

染 b 完 京樂專門 全 t, 3

点焦滋養



新智識を! 嚴松堂古典部 受話(3) 五三五八四二号

古本買・入・ 古きを賣つて

タムシチンキを徐

東一條通一六

北票、館縣、廣產島、天津、北京、廣南、上海、南京、滁州、石河莊"大局"太原鞍山、撫順、四平街、吉林、齊木哈蘭、牡丹江、佳木斯、北安湖、渠泉、淮戸。 應用防水材料販賣並防水工事施工請負

代表電話長二十三八一一 京

三本タイル、無順セメント、防水利料積:煉瓦製造販賣のペーヤ板、矢衛大型石、テラメー、出口式カストストン及ダイリングコート。080 資本金二百萬圖(全閣構込)

**電気機械帯具、繰出線近川機械、土木道路川機械試験機及度量衝震、重進、軽加型で、緩易器具、金庫、恒主ストーブ、ターヤーローブ、マニラローフ、乗船引機で メング、ベルト、繰浪設品** 

和 俱樂部 を設置◇ トの四ケ村に

馬郡丹の二ヶ所は本

野草 の薄糠に関ったりの毛などが風に吹かれて皮膚につくと、皮膚にある血管運につくと、皮膚にある血管運にから、多勢の中の一人だけなることがあります、それたりするのであります、それたりするのであります、酸内臓化が起って赤くなったり、腫れたりするのであります、酸内臓化ない場合に何とない器ですることがあります、酸内臓化

か極默に苦しめられ常に生命は景始時代の夜に私達の祖先ですが、誰にも共通するのは

と怖くないものとをはつきりを抱かせぬやらに、怖いものを抱かせぬやらに、怖いものは無用の恐怖心を

と 皮膚で一番多いのは蕁麻疹で 歴れぼつたくなつたりする、 で 腫れぼつたくなつたりする、 で 腫れぼつたくなつたりする、 で 腫れぼつたくなったりする、 やなお土産です、それは結局 となったりする、

出來たものが引いたりまた出 ります。其他に黄櫨の下を通 りして純然たる皮膚炎も起る しともありますが、蕁麻疹は

ては振き壊さないことと手擦った 治るまではパーマネントや毛 染などはひかへた方が無難で の かなどはひかへた方が無難で の かなどはひかへた方が無難で

t

八、二五 (新京) 建阀 九、〇五 (東京) 經濟市況

一〇、〇〇(大・新) 經濟市況

一〇、〇五 (哈爾濱) 如県市市況

「一〇、〇五 (哈爾濱) 如見の

時間

「お話」 (私の金魚)

五 (新京) 朝の餐銮和の心(一) 恒吉 秀雄恒吉 秀雄

(東京) ニュース

大、一八(大連)

第三樂章 アレダレッ 第一学章 アンダンテ

ふ

番組

十一日(金曜日) 十一日(金曜日)

00

芸芸 オニアンギンロチャー

拔天

ないものとをはつきり つて子供に聞かせる怪 たものは無用の恐怖心 たものは無用の恐怖心

お顔の保護

> 痒い時の手當法

# 大人の話は信ずる 怪談が子供

が恐ろしいものであるほど、いた子供の頃の怪談は、それ更の管、株蓋での葆み話に閉 恐怖心を抱かすな

をしない、隣盤といふものは に従つて事實として教へこま に従つて事實として教へこま が、怪談を信じて話す時には いふ事は往々あります、このつてあるものに怖れを抱くと

見童課大羽昇一氏に伺つて見 たかますが、一體かりした恐 なかますが、一體かりした恐 が必といふものは、子供にど がな影響を異へるか、厚生省

はんとによくお洗濯をします。 無いカラーや、煮しめたやり 無いカラーや、煮しめたやり

かったがとふり仰ぐと洗液物かったが、空も見えない位に干してある。これがローマの下町風

ない子供といふものは、噌いれます。一人で暗い處へ行け 恐怖心は暗闇によつて滑長さ

洗濯物はこちらの窓から、 がします。そこは萬事國民協力の國です。向ふ三軒雨隣の力の國です。向ふ三軒雨隣の市し物の側が三階、四階、四階、六階と續きます。

です。その後生の野菜も用ひいです。その後生の野菜も用ひいです。その後生の野菜も用ひいです。その後生の野菜も用ひいです。その後生の野菜も用ひいていたところが、恵者

大根や人参はピタミンロが豐富ですが、特に皮の部分にその四分の三が含まれてゐますから、よく洗つて皮のまゝおろしていただくのが胃腸の强化法です

です、今四、青森下

往く人に時ならぬ雨を降らこれだからこそ青い空から 生の野菜は

…夏休み子供

の話題

一億圓ごはの

體どれほごの大金か

胃腸を強くす 高た物ばかり喰べると胃腸を 調くするといふ質例―東京市 か がないな質例―東京市 か 一位國とは一體どれ位の巨額を積み上げた高さが富士の高市か、それに就いて少しく調べさ(三七七六米)の約七十五十銭銀貨と假定すれば、これで見ませら、一億國を全部五倍になり、これを貨物自動車・たりするのがたころにいつまでも同じ標にあり一度治れば、これで運搬するとすれば、二順積をした、治るまではパーマネントや毛力が無難でもません、又、全部に接し、これを一般目に一枚また現れないので大體區別なの割で敷へれば、不限不休でさるとよろしい、治療法としの割で敷へれば、不限不休でさるとようしい、治療法としの割で敷へれば、不服不休でさるとよろしい、治療法としの割で敷へれば、不限不休でさるとようしい、治療法としの割で敷へれば、不限不休でさるとようしい、治療法としの割で敷へれば、不限不休でさるとようしい、治療法としの割で敷へれば、不限不休でなるとようしい、治療法としの割で敷へれば、不限不休でなるとようしい、治療法としの割で敷へれば、不限不休でなるとようしい、治療法としの割で敷へれば、不限不休でなると主療・一億個を運ぶには大人二千人で背が大汗を洗さればならない計

【オデッサ酸】船蹬をペ ソ聯に快速船 海外短信

ライトを主材とする粘質材で その下 作つた時速五十哩といふ藍異 ロート 作つた時速五十哩といふ藍異 ロート が黒海沿岸用として専門家廿 かに隆 数名を動員して多年に亘り苦 前部機 心研究の結果漸く完成したも に普通 心研究の結果漸く完成したも に普通 に大革命を齎すものといはれ この船 形態である、即ち水面に現はれた部分は平目魚の如く扇平であるがと本部分は平目魚の如く扇平でかからは見えない、この扇平ながからは見えない、この扇平ながからは見えない、この扇平ながあるがとともでい、この扇平ながからは見えない、この扇平ながからは見えない、この扇平ながからは見えない、この扇平ながから強いであるがという。

東 を作る材料で木材、鋼鐵は勿を作る材料で木材、鋼鐵は勿を作る材料で木材、鋼鐵は勿を にないたが何れも不適當と判したのは船間と対したのは船間を は がいまい いっぱん いんしょう いっぱん いんしょう いっぱん いんしょう いんしょく いんしん いんしょく いんしん いんしょく いん

・ハルトヴ

金塊

**衣**爾木

二〇(東京

**二五**(錦鰈)趣味講演

京)特別講演

もしこの一個礼を一

科だけ長いのです、今 長さの七倍よりも億四 円の下四百粁で、青森下

まりない黄金の間が出現しれていまりない黄金の間が出来、豪華 大・四〇(東京)講本 業備の勢力とその動向 神田 秀 雄 東京放送管絃 樂 将 田 秀 雄 指揮 山田 耕作

ト間の死

〇〇(東京) 「動らか日記」(七) 「動らか日記」(七) 「大の」 「動らか日記」(七) 横山艦一作 中村めい子 直代



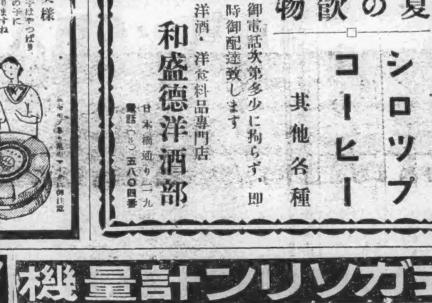














# 火の出るやうな 奉仕ぶりを發揮

朝鮮部隊の勤勞奉仕を觀る

黒總けになつた小酒な京畿道 社會課多久安貞勝二は左の知 く語つた (海存じの通り間島地方は我 本学島とは切つても切れな 大学島とは切っても切れな 大学島とは切っても切れな 大学島とは切っても切れな 大学島とは切っても切れな 大学島とは切っても切れな 大学島とは切っても切れな 大学島とは切っても切れな

地であると思ひます、この地であると思ひます、初めの中は常であります、初めの中は代書に馴れない辛さがあったと思ふが今は驚く程能率を競揮して毎日の工程を進めて行きます、全員健康で

二日午前五時三十分超床ラッパと共に全員断呼され皇居並に帝宮を造拜し日本院操を行に帝宮を造拜し日本院操を行い、と共に全員断呼され皇居並が味噌汁に腹を一て進設した、終機き山野の展を大頭にし二列の風景をのまゝである、約の風景をのまゝである、約の風景をのまっである、約の風景をのまっである、約の風景をのまってある、約の風景をのまってある。約の東等前にして〇の東等前にして一つの東等前には思れない程章本、民風行孔で中島農の東等前には思れない。

光會、座談會等に入る。 たる所を見せた。

所できょりない。 特できょりない。 進業がた満りる時間はいる し東い洲たとりじつ。 











國の話笑ひ話で花を吹

つしない、気候風土は満洲に來た様な感

たくありませんかと





果京無線











心

唇にはア

ムスの香がにじ

神に白帆がみえるでし

つつい

れんの花がひらく

0

白い帆船が

值

●薬店、

銀河は裸でまどろんでゐる

場は小路を埋めてある 製は小路を埋めてある 製は小路を埋めてある音 その友人を助けてある音 その友人を背負つてある音 は私達の離に混る 私達は特び又起きる

者

第七室では伊藤平郎のかには 第七室では伊藤平郎のかには 極感よく藤井剛夢の廻轉木馬 あるが迫力はない。 験生著四 あるが迫力はない。 験生著四

一一谷 正 夫 なくらんぼの實と はたさくらんぼの實と はであるのか 数であるのか

できしいゆふぐれの動物生理を だきしめるのである それは厳僞の装ひでなく それは厳僞の装ひでなく

をないのです できないのです

日はまひる

りを抱くことができるだちな 遠樹の梢に包やかに香る ったいに甘い清らかなひか

(H)

の類に紅をさしてやるのだつ ある変は忘れてしまつた彼女 なるをはおンヴァスのうへで

銀の匙にの

のる夜は愛情の桁に白い花が 製土黒曜石の海である

清淨な表情である

らんほと

問息がながれてゆくでし 観の起にのつて もみちゃん

ながれてゆくでし

てはらかい耕青の海

細い味息になきあか 未練な牡丹は 未練な牡丹は

製造發賣元

質質に色も包でもよみがへる

代

銀の匙に

0

つて

銀の匙にの

にの

こひの

もえさ

機色の珊瑚礁

新しき小

社の資香の

の私に野する態度も非常に親 で、あんなひどい風雪で、あ ら、あんなひどい風雪で、あ ら、あんなひどい風雪で、あ

(日 强 金)

私は本當に彼等にどう感謝

の英端を好む詩人も私に

は空村の自然を表示の川魚は得定な事の、 を制は登々として量配もあるが、 を制は登々として量配もあるが、 を持つて横いてないからガ は空の白が浮いてゐる。独国 と三郎の寛城子風景は家に愛 は空の白が浮いてゐる。他田 は空の白が浮いてゐる。他田

うな幸福と辛さを受けたれまでに昨日から今日へ

どうして南國に止まつてる

さな唇、みな人に一種特別のある、彼のものを言ふ塵、彼ある。彼のものを言ふ塵、彼あるの小

國展洋畵

最もよき新興満洲國の建國

=

判らない

前は一日中降つてゐる

(0) 日記 .

れたことであらう 熱情の著者がどれだけ鄰ら

自然の偉大さ莊厳さを感ぜ

大きな真は最齢にひるが

ひのに お前は全分まつ

るのか

は空で

階級も同じからに寒

譯鴻

もともと斯うさ」と苦笑

書いた、が今どうしたらいる首都に来て、まだ一頁も木 

国先生兄弟、唐女士、張惠豊 君は一つの車だつた、大雪は、 君は一つの車だつた、大雪は、 って、極めて急酸だつた。本 他のて注意深かつた。 大雪は、 一時に教育館についた。今日 日先生は夜行で上海に関られる と聞いた。それが急に私も 一緒に行くことになり忙しか つた。これは洗漢に慣れぬか らだらう、十何日の旅で、あ なたともお別れになる。 

一 日中飛んである 随分と高い空を飛んだ 随分と遠い道を飛んだ

前はゆつくり習もなく消

を記したもので、不合理な を記したもので、不合理な と云つてゐるが美術作品は現 と云つてゐるが美術作品は現 と云つてゐるが美術作品は現 と云つてゐるが美術作品は現 を記したもので、不合理な を記したもので、不合理な を記したもので、不合理な を記してない。 終來性のあ るものなら小愚生や中愚生に していなど確定的なことが まったら御目にかゝりたい、 第一に勝來性なるものは技術 的な基礎なくして發展出来る ては相談役の感想にある如く、現在の技術的な點は第 く、現在の技術的な點は第 の及びよく滿洲のローカル を表したものを標準として 決定したもので、不合理な

着いマフラーを強いてゐた 自分の寒さを忘れてゐた である。 はお前に向ひ合つでゐて

にからましい河のはでで来たのは で来たのは

い河のはてに飛ん

た

せる

河の水の更に流れるのに任

でない。 // でなければならない地と同一でなければならない地と同一でなければならない地と同一ではないが一々當局者が審査方針と委員會の經過者が審査方針と委員會の經過 報告を収鑑の發表するに吝留ないに本年度國展の經過となってはこの非難に勤してはとの非難に勤しては

入選入賞の撰定にあたつ

を受ける。雲はいらないと を受ける。雲はいらないと ではあるが今一度内面的 に喰ひ入つてもらひたい。 書きおはつて入月五日の満洲 が聞の朝刊社會面で五段抜き の「暗雲低迷、関展へ疑惑」 と云ふ記事の中で民生部談と とて左の機に云つてゐる。の でてゐる。平島信の馬家溝を離れてゐる。開拓地の方が秀 太田洋愛の蒙古角力は昨年よの本学和の豆腐漿は途中で止 で彼等委員のみが最もよき建極めて抽象的で比較される事柄でない。委員が審査前に會柄でない。委員が審査前に會優えはないと云ふのはどう云。な意味か分らない。 の經過、審査の結果報告の問題ありとすれば從來國展の問題のとすれば從來國展の以上主義的な審査方針と委員會

あらら。

こゝには哈爾獲に来た誠する主人公が、哀れな壊遇でこれで白系課人の墓前祭が行はれる場面に含む、また含である。
これで知られるやうに、これは一種の旅の文學であると言ふことが出來る。作者の物語構成の仕方、相當あると言ふことは出來ぬ。平凡なのである。これは別の正古林の――現實の罪ではない答だ。とすればやはりその責は作者にあるといふことに正なる。である。これといつてこゝに深い觀察や特別の思想があると言ふことは出來ぬ。平凡なのである。これは別があると言ふことは出來ぬ。平凡なのである。これは別の真は作者にあるといふことにない答だ。とすればやはりその責は作者にあるといふことになる。『オール職物』あるに持つて行けば光る作品である。 (御垣額上) 安心になるのである。 安心になるのである。 一應は渡んで見るべきで 満洲に材を採つた小説 の一つである。いやでも の一つである。いやでも の一つである。いやでも

谗旅

4. O 文學

「徹の墓」

京虫は僅 南京虫や卵にまでラ クミンをばら撒く故 の餘り単へ戻り他の **凝室内の周圍に撒き** フクミンを粉のまっ 別を附着して苦しさ ひに來る南京虫は本 費の敷合ゼ目にも入 血を吸

兵後更に南京虫が 段 表 理 百貨店、 店 保證付です 主滅す で 込んで來ても約一ケ年は

新髙の パナナキャライ **奈養保健菓子** 29492929292



**圓目圖公司**辦支店

かしも効力無きニセモノ 少しも効力無きニセモノ

海陸運送・

引越荷造

大好評

夕前で

御馳走は

さへあれば

待ちましょ お膳立し お歸り

洲國特許商標登錄 諸書類作成刑事訴訟顧問及鑑定貸家貸地管理

③<sup>通</sup>通 五。二 四,十

勝田印南 電話② 本店

各種印刷と折疊紙函製造 殿が一八各オンス在庫豊富 奉天市大和區浪速通三十二番地

1 (4)

スマタイスマシ

眠病の流行に拍車する この時、繁殖に好適して、各種傳染性一 一滴よく眼病菌の蠢動を 牧歯作用である 實にロート目業の强力な 時。

È 電話 智 0 五番

通關代辨

電話 ③ [二 六 七 一番 ] 一 六 七 一番 **重洋行支店** 引越荷作業

大信之福信線株式會社 信線株式會社 日本の 日本の 日本へん。 建築金貨付 代 (後高價買入 貸家

商業資金

店舖向

便 買 入 !! 何品を制はず 何品を制はず **福富多三六八七番** 图

趣味

0

茶器と茶道具は大石茶浦へ

河汉

彼らすな一燈 敵機の目標 電球!! に防空 燈火 ......¥ ,28 10W-1 2 W-3 20W-5



其體預中產公費 位券金小菜共通 **电影性性性性** 文店、出張所介 在地 等職店、新子等 整職店、新子等 内 興業銀 大南 四五一



株家屋建築の御相談に題ず 土地と家屋の管理及賣買







ドコ

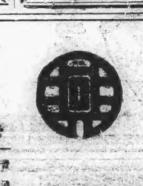
力

高











捜査陣にどつこ揚る凱歌!

れど還らぬ桑田警尉

い空氣が搜査本部を包んだ何とも名献することの出来小五馬路の旅館萬穀棧です」「何魔だ?」

員村中警尉補の著

重る

かまりました」と

ると犯人は必ず市内に勝伏しけたとまむり破に立ち寄らぬところを見、愛せられた。

人遂に逮捕

(七)

可能であり石天會には

**周一行離京** 白露協和青年

あるが過**はの日本橋通派出**計二百名の定員不足を告げ

は十百五に達する多数であり がかけられてゐる

留守中侵入した賊に家財を引 物、客管機等約五百圓を盗ま れてゐるのを發見吃驚して中 央通響に屆け出た

國展、好許

大連商店組合が

英品不賣買決業

關係方面に通告

は七百石に達する多数でもの間に登會準備が進められるが関都の在郷警祭室出

首警協力

民間

積極的乘出

# 在鄉警官出身者が 警友會組織計畫 **月志間に結成の準備**

般からも募集 防犯協會 會員組織强化 年少警察官の教導、警民間の 料合して警友會を組織し、一 日事ある場合の應接は元より

管館で役員會を開き會則の一部に大改正を加へ、新京市内に居住するもの見てを會員とすることとし會組織擴大强化を 関ることとし合組織擴大强化を 留守中家財盜難

内錦町三丁目三安藤キクさ

裡に閉場

**健東新事態の脚識を誤り現今次聖職に際しイギリスは** 記決議を関係各方面



對日抗滿

相撲

滿鮮競技選手

早急補充に決定

浦鐵飽まで方針不變

ある、なほ日満華の競技大會 したので近く正式登裘の筈で したので近く正式登裘の筈で

故小倉曹長告別式

# 

事 大同公園事行 ・ 本らびにメリバノフスキー ・ 本らびにメリバノフスキー ・ は電車の後、小田川、片桐雨指導員 ・ を受けて発信の事せられ協和会 ・ を受けて手後十一時五十分接 ・ を受けて手後十一時五十分接 ・ を受けて手後十一時五十分接 は、後任には青島から本村経 選氏は今国の異動で濟第に轉 で、後任には青島から本村経 は、後任には青島から本村経

事務所向き貸家を求む大阪一流會社新京出張所に充つ御報大阪一流會社新京出張所に充つ御報大阪一流會社新京出張所に充つ御報

京社員養成所 40



より養え

募集科別及人員門に於て左記要領に依り贈

豐 富 大連市常

町 ③三 四直連鎖 部向用 四街

無敵皇軍

勇猛

んことを期す

右隷下

同を代表し篇く御

體申上ぐ

原間行の途次にある全義記者 四部國境最級の日補南軍務士 四部國境最級の日補南軍務士

決死從軍の 激の現地報告文 興安學院蒙古學生

新の前となってるるが、從軍 死的活動を續け、皇軍から感 が、登軍がら感

虫 太 女

ほね

フジ

中央通り

見電話店販 永樂町三ノーーノ四 八島小學校前 電3・5909事

未松接骨院

自 → 十 月 八 (年四十和曆) 華 六 德 「花が、君」
一大郎は、それを聴くと、明かよつと不審な眼をして。」
おい、日本に支那が同處にあるか、肝が日本に支那があるなら
それが何處が、ねえ君、君はどの社の長江航路に陰謀が企 意運の萬へ (神子の) (2) 明らかでなければ、机上の一個處だね?、結局、それらとの接近が先決問題とな ことが出來たので 云はれる、アッシャー・ウイース郎が云ふのを贈 眺めてゐた。 ことが出來たので 云はれる、アッシャー・ウイー あるかなきかのやうな館の灯 あるかなきかのやうな館の灯 後含があって 来るのであ 一つのこんもん れる、アッシャー・ウイーンが棲んでゐるのだ。 はーーウイムボーン訪問 された、ベラルドの記者 された、ベラルドの記者 とば、ほんとに はしと云ひ聽かされてゐ かひ、寂然とし あったが、薄氣味 分らなかった ひの暗闇 代書とタイプ印書は東 丁南州堂で 2 五一三、ま 新藤南鵬 協和牧場 新春南鵬 協和牧場 有護 編用深編家政編等 看護 編用深編家政編等 一本一八體:六〇四一書 が中女特事務員ボーイ其他 要集 日、浦人 男女職業紹介 外外,就員將聘 第一生命新京支部 トラックに依る大和運輸の登集される人名 東京東三馬路 月 画 合日 大を求めたき者 共に本育人 水道煖房高倉へ大徳殿房高倉へ大徳殿房高倉へ 機械荷物土壁材料運搬 電3五四五回 成町五丁目六 成町五丁目六 EN C 調車込まさい お茶道具はお茶道具はお茶道具は はゆつざ 今辨慶整骨院 の御用は 板 貨出勉强 電話金融 低利で厳速に हिं 三友社 三笠町三一十十 愛心堂 刷發帳簿 新京永樂町 3 婦類無いなる ル(長春寺前 東京光線 東京光線 **屋知愛** 助适:⑤庵 隣社嶼 近 上路 上東 堂 カメラ修理 乾寫眞機店 タイプ印書 古光堂療院工作 清水堂鍼灸院 お 滿滿 夏物大見切 豊 質 店 カ助り 腊タイピスト養生 年前、午後、夜間 大學 隆 時 規則書進呈 新京新設路10五號 普科タイプライタ1 で 所 で 所 出前迅速 天心程生 3 0 金融 何用は 業 相 日本タイプライター株式會社 目(目景ビル内) 新京朝日通八十一電話33384 ● (は ) 教育 ・ (は ) 教 扶5 然間 子 古黑河 大 門北日本汽船 上便迅速 ペ丸(月三回) (月二月五人) (月三回) (日月三回) (日月三回) (日月三回) (日月三回) (日月三回) (日月三回) (日月三回) (日月三回) (日日後四時 (日日) (日 東省實業株式會社 (工作) 在京特州市大同大街四〇六二) 其能ビル内 (型2四九一七)



















品特製カステナ



